

## ■ 訓練概要

四国技術事務所では、危険な災害現場での復旧活動に対応するために『遠隔操縦式バックホウ』を2台保有しています。機動的な災害出動に備え、四国技術事務所と防災協定を結んでいる建設会社(14社)や徳島・香川地区の各事務所で災害対応を行う可能性がある建設会社等(8社)のオペレータ22名を対象に、遠隔操作の体得を目的として操作訓練を行いました。

●実施日： 令和5年11月6日(月)～7日(火) 実施場所： 四国技術事務所

## ■ 訓練実施状況

訓練は、四国技術事務所が保有している1.0m<sup>3</sup>級及び0.45m<sup>3</sup>級の遠隔操縦式バックホウで全訓練者を対象に実施しました。

### ◆ 直接目視による遠隔操縦訓練 (0.45m<sup>3</sup>)



### ◆ カメラ映像による遠隔操縦訓練 (1.0m<sup>3</sup>級)



照明車カメラによる俯瞰映像



バックホウ装着のカメラ映像

災害現場を想定し、カメラ映像による遠隔操作訓練

※照明車搭載カメラによるコース全景の俯瞰映像と、バックホウ装着カメラ4台にて機体周辺を確認しながら操作しました。